

あさがおの楽しい作り方

種をまく時期

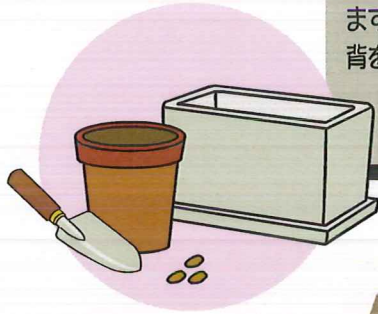
5月～6月 (品種 アーリーコール)

用意する物

あさがおの種、腐葉土、プランター、ネット

1、種とプランターの準備

あさがおの皮は硬くて水を吸いにくいため、半日程度水につけ、水をふくみふくらんだものを蒔きます。ふくらまなかったタネは、背をヤスリなどで2～3回こすってほんの少し傷をつけると発芽しやすくなります。



2、種まき

種は一箇所に2、3粒くらい蒔き、土を5mmくらいふんわりとかぶせてください。まき終わったら水をたっぷりあげます。芽が出たら丈夫そうな芽を残してを間引きします。



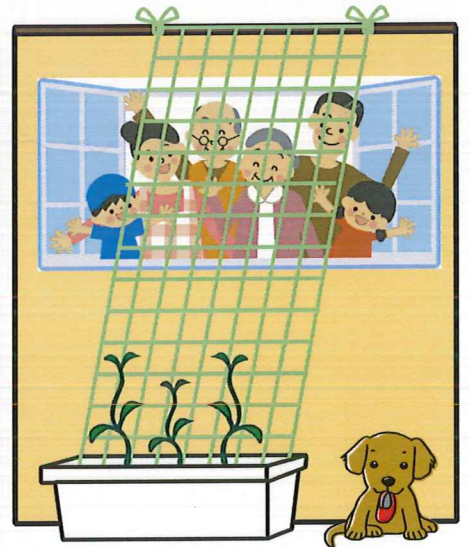
3、水やり・肥料

水は土の表面が乾かない程度に朝夕2回与えます。植え付ける際に土の中にゆっくりと効くタイプの粒状肥料を混ぜ込んでおきます。



4、ネットの張り方

ツルが伸び始める前に支柱やネットを立てて誘引します。ネットは、風にあおられないようにピンと張った状態が大切です。東や西向きの場合は垂直に南向きの場合は日陰が多くなるように斜めに設置します。ネットは幅10cmくらいの網を用意します。



5、追肥とツルの誘引

一番花に実がつき始めたら追肥を始めます。ツルはネットの3分の1くらいになったら、ツルをネットに巻き付け軽く敵力所止めます。



6、完成

日本の夏を代表する花。見た目も涼しげな色とりどりの花と緑いつばいのあさがおのグリーンカーテンが完成します。蒸散作用で室内の温度を下げる働きをします。

